

とよあけ

# 市議会だより

No.251



TOYOAKE

特集

駐輪場で聞いてみた 何がどう変わった？

令和5年3月定例会

2023年  
5月号

発行日  
写真 鈴木 敏秋さん(管轄部)



# 特集

## 駐輪場で聞いてみた 何がどう変わった?

健康にも環境にも懐にも優しい自転車。市営駐輪場(前後駅・豊明駅・中京競馬場前駅)が昨年10月にリニューアルして7カ月がたちました。管理者が市から公益財団法人自転車駐輪場整備センターに変わったので、利用者、管理員、周辺店舗等それぞれの立場から「ナマの声」を聞いてみました。(令和5年1月23日取材)

令和3年9月

当時の議会審議で  
出た意見は…

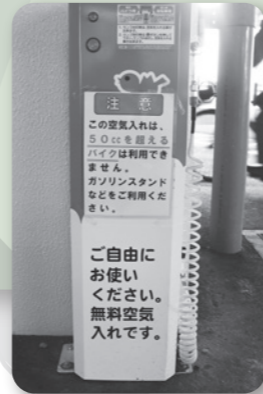
### <反対の主な理由>

- ◎整備センターに長期間(20年間)管理運営を任せること
- ◎その収支報告が公表されるかも不明であること
- ◎全てを有料化してしまうこと(無料箇所がなくなる)
- ◎年間定期利用の場合、従来に比べ2倍近く料金アップに

### <賛成の主な理由>

- ◎施設老朽化や雨対策(屋根)など有料化により、複数課題の解消が期待できる
- ◎放置自転車をこれまで以上に厳格に対応できる
- ◎125cc以下のバイクも駐輪可能となる
- ◎受益者負担の原則から有料化は妥当

賛成多数で可決



利用者に好評を得ている無料空気入れ

### 前後駅

ハトの糞掃除も大変!



定期利用分はキャンセル待ち

思いやりスペースって?  
高齢者や子ども連れの利用者向けに  
出入口付近に設置されている

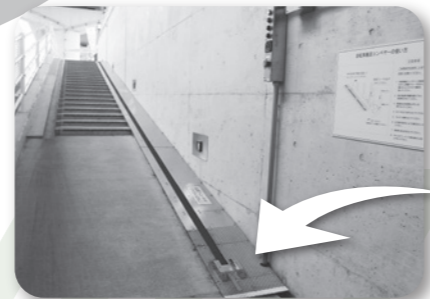


地下は比較的すいている

■40代(女性 市内在住)  
春から高校生になる息子が利用予定。「定期利用の予約に來ましたがキャンセル待ちと言われた。一時利用(2時間無料で24時間100円)も勧められたが、親としては割引があるので定期利用の方が助かる」「以前はパルネス付近に放置自転車が多かったが、今は景観がよくなった」

■店舗マネージャー(70代 男性)  
「再整備のおかげできれいになり大変感謝している。有料だけあってきれいだし、お客さんも安心して来店していただいている。自転車盗難がなくなり放置自転車もかなり減った」

■管理員(70代 男性 市外在住)  
1日4人体制で週3日勤務。整備前は市外の駐輪場で管理員歴13年。「豊明では挨拶してくれる人が多くうれしい。心配なのは朝夕の送迎する車が多数並び、駐輪場の出入りが危ない。事故が起きなきゃいいけれど」「自転車に乗る人には、一方通行を守ってほしい」



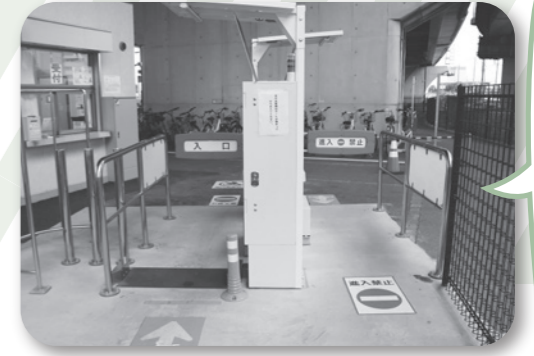
地下から地上に出るには  
はベルトコンベアーも  
使える

### 豊明駅



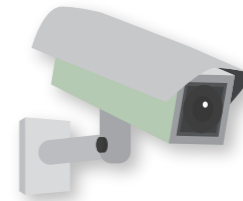
■管理員(70代 男性 市内在住)  
3人体制で勤務。定期利用者が7割を占める。「整備後すぐのころはなぜ有料か?など苦情があったが今はない」「道を挟んだ側には無断駐輪が毎日10台ほどある。外国人利用者も多いため、案内板に理解しやすいイラストなどの表示があるといい」「強風の日には自転車が倒れることがあるため、防風ネットを張って効果を確かめているところ」

■大学生(20代 男性 刈谷市在住)  
大学4年間利用。「再整備前よりは照明があり明るいはまだ暗いと感じる」「出入口が1台ずつしか中へ入れないので、朝は人が滞留し時間がかかることもあり大変」「利用者通用口が狭い」「駐輪場の面積は減ったが、きれいに整頓されていて空きスペースもある」「学生の一人暮らしにとっては利用料が高い。もう少し安くならないのかなあ」



ゲートがあるのは豊明駅のみ。管理員が丁寧に使い方を教えてください。

■専門学校生(10代 男性 市内在住)  
■高校生(10代 男性 みよし市在住)  
「放置自転車がなくなり、止めやすくなった」「防犯カメラもあり安全性が高まったと思う」「有料化になったことで利用者は減ったかな」「駐輪場に関して市への要望は特にない」



精算手続きを行う女性

### 中京競馬場前駅

■管理員(70代 男性 市内在住)  
管理員歴5年。3人体制で週2日勤務。利用者の半数以上は緑区在住。「以前は無料の南第2駐輪場(藤田こころケアセンター付近)に80台ほど止められていたのが、有料化で今はガラガラ。駅隣接の一時利用スペースは20台分しかないため、定期利用スペースは全て2階に移し、1階を一時利用にするか検討しているところです」



### 取材を終えて

3駅の再整備と同時に有料化になりましたが、大きな問題はなく円滑に利用されていると感じました。各駐輪場管理員室前には意見箱が設置されています。利用者の声はもちろん、常駐している管理員の目も活かし、安全面等からの必要な改善点は、議会でも定期的にチェックしていく必要性を感じています。



# 3月定例月議会議案等の審議結果

3月定例月議会は、2月21日から3月17日までの25日間にわたり開催し、議案36件などを審議しました。

※議長は採決に加わらない ○：賛成 ×：反対

議案名 (概要)	審議結果	会派名・議員名																			
		清和		市民派の会			未来クラブ		真明		公明党		共産党		日本		ひまわり		孤高		
		服部龍一	青木亮	鶴岡貞雄	近藤ひろひで	毛受明宏	中村めぐみ	林ゆきひろ	ごとう学	清水義昭	宮本英彦	近藤善人	いづみさとし	堀内ちほ	三浦桂司	近藤千鶴	一色美智子	郷右近修	ふじえ真理子	近藤郁子	月岡修一
令和5年度豊明市一般会計予算 (予算総額229億6,500万円)	可決	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度豊明市国民健康保険特別会計予算 (予算総額62億1,810万円)	可決	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度豊明市土地取得特別会計予算 (予算総額70万円)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度豊明市墓園事業特別会計予算 (予算総額2,360万円)	可決	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度豊明市介護保険特別会計予算 (予算総額53億9,560万円)	可決	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度豊明市後期高齢者医療特別会計予算 (予算総額12億4,850万円)	可決	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度豊明市水上太陽光発電事業特別会計予算 (予算総額7,410万円)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度豊明市下水道事業会計予算 (予算総額21億8,330万円)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公平委員会の委員の選任 (佐野和子氏(二村台2丁目)を再任、任期は3年)	可決	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度豊明市一般会計補正予算(第11号) (栄中学校エレベーター更新等工事設計業務委託等約377万円の追加補正)	可決	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊明市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の全部改正 (安全計画の策定や業務継続計画の策定等の追加)	可決	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊明市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部改正 (外国人への医療扶助のオンライン資格確認等実施)	可決	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊明市特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正 (消防団員の報酬に出勤報酬を追加)	可決	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊明市パートタイム会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正 (人事院勧告により報酬額の引き上げ)	可決	○	欠	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊明市国民健康保険税条例の一部改正 (国保税の課税上限額と賦課税率等の引き上げ)	可決	○	欠	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊明市保育の必要性の認定に関する条例の一部改正 (子ども・子育て支援法の一部改正により引用部分の変更)	可決	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊明市老人憩いの家条例の一部改正 (老人憩いの家の地域への譲渡のための改正)	可決	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
財産の無償譲渡(敷田集会所) (敷田集会所を間米区に無償譲渡)	可決	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議案名 (概要)	審議結果	会派名・議員名																			
		清和		市民派の会			未来クラブ		真明		公明党		共産党		日本		ひまわり		孤高		
		服部龍一	青木亮	鶴岡貞雄	近藤ひろひで	毛受明宏	中村めぐみ	林ゆきひろ	ごとう学	清水義昭	宮本英彦	近藤善人	いづみさとし	堀内ちほ	三浦桂司	近藤千鶴	一色美智子	郷右近修	ふじえ真理子	近藤郁子	月岡修一
財産の無償譲渡(上高根集会所) (上高根集会所を上高根町内会に無償譲渡)	可決	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
財産の無償譲渡(宿集会所) (宿集会所を宿町内会に無償譲渡)	可決	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
財産の無償譲渡(下高根集会所) (下高根集会所を下高根町内会に無償譲渡)	可決	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
財産の無償譲渡(間米集会所) (間米集会所を間米区に無償譲渡)	可決	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
財産の無償譲渡(大脇集会所) (大脇集会所を大脇区に無償譲渡)	可決	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
財産の無償譲渡(勅使集会所) (勅使集会所を山田町内会に無償譲渡)	可決	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
財産の無償譲渡(荒巻集会所) (荒巻集会所を二村台4区に無償譲渡)	可決	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊明市国民健康保険条例の一部改正 (出産育児一時金を40万8,000円から48万8,000円に増額)	可決	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊明市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正 (寺池地区の建築物の制限を追加)	可決	○	欠	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
豊明市消防団条例の一部改正 (消防団員の災害時等の費用弁償を報酬に変更)	可決	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度豊明市一般会計補正予算(第12号) (中学校のトイレ改修工事等約18億9,200万円の追加補正)	可決	○	欠	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
令和4年度豊明市国民健康保険特別会計補正予算(第3号) (国保財政調整基金積立金等約1億6,200万円の追加補正)	可決	○	欠	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
令和4年度豊明市有料駐車場事業特別会計補正予算(第1号) (一般会計繰入金と前年度繰越金との財源振替)	可決	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度豊明市介護保険特別会計補正予算(第2号) (介護給付費準備基金積立金等約1億7,700万円の追加補正)	可決	○	欠	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度豊明市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号) (後期高齢者医療広域連合負担金等159万円の追加補正)	可決	○	欠	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
教育長の任命 (藤井和久氏(日進市)を任命、任期は前教育長の残任期間)	可決	○	欠	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度豊明市一般会計補正予算(第13号) (生活保護事業385万円の繰越明許費を追加)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度豊明市一般会計補正予算(第1号) (新型コロナウイルスワクチン接種事業費補助金等1億7,100万円の増額補正)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
選挙管理委員の選挙 (選挙管理委員4名を選出、任期は4年)	近藤安親氏、丸山千代子氏、朝倉信也氏、井口昭雄氏が当選																				
選挙管理委員の補充員の選挙 (選挙管理委員の補充員4名を選出、任期は4年)	相羽毅氏、青木京子氏、谷本直子氏、石川裕子氏が当選																				





# 令和5年度当初予算

議会へ提出された令和5年度当初予算について、議長を除いた19名の議員で構成する「予算特別委員会」を設置して審査しました。委員会は3月9・10日の2日間開催し、審査の結果、3月定例会議の最終日に各会派が一般会計、各特別会計及び企業会計について賛成・反対の討論を行いました。討論の要旨は以下のとおりです(文責は各会派にあります)。

## 清和 令和5年度一般会計予算並びに各会計予算に賛成

一般会計当初予算は骨格予算となっており、主に子ども支援に手厚い事業が盛り込まれている。  
 ・児童発達支援センター運営事業機能強化(948万円増)  
 ・養護教員補助事業の教員補助を増員(244万円増)  
 ・民間保育所などへの通訳配置補助(120万円)  
 これらの事業費増額は、小浮市政が掲げる「誰一人取り残さない」中の子どもの政策の一つの現れです。また、小浮市政の基幹政策である寺池土地区画整理事業の促進、柿ノ木工業団地の整備と市内中小企業等再投

資促進事業、さらには高齢者の増加が見込まれるため地域包括支援センターの相談員の増員予算が計上されている。しかしながら、持続可能なまちづくりのための政策実行は、地方税の増額だけでは厳しい財政運営となるため、今後も地方交付税、国庫・県支出金の増額確保と非常時に備えた基金の積み増しなどによる健全財政が求められる。  
 特別会計、下水道事業会計予算は、事業内容に即した予算となっている。

## 市民派の会 市民生活への支援を行うべき。寄り添う姿勢が感じられない予算には反対

一般会計予算は、コロナ禍や物価高騰などで市民の生活が苦しい中、福祉基金が旧沓掛保育園や旧どんぐり学園の解体工事、南部児童館トイレ改修に使われているが、市民生活の支援に使うべきである。公園・墓園や文化会館の指定管理で問題があったが、見直しをせずに、福祉体育館の更新や給食センターのPFIなど、さらに民間活用が進む。治水対策は大久保排水機場の改修で排水量を増加させるような働きかけもなく、バイパス管や調整池の新設も進んでいない。本当に必

要な事業が考えられておらず、厳しい市民生活に寄り添う姿勢が感じられない予算であり反対。  
 国保予算は経済的に厳しい方が多く加入しているが、税率を引上げ、負担を強いている。介護保険や後期高齢者の予算も市民の負担増が前提となっており反対。墓園事業は指定管理や市外利用を認めたが成果が出ていないのに、改善をしていない予算であり反対。その他予算には賛成。市民負担を強いる前に行政の工夫によって財源を生み、市民生活支援を優先的に行うべき。

## 共産党 令和5年度一般会計予算に賛成

予算で評価できる点はまず、福祉推進事業の包括的労務支援やひきこもり対策推進事業が位置づけられていること。生活が困難な方が病気の治療や障がいに向き合い、自立した生活ができるように支援をより進めてほしい。国民健康保険特別会計への繰出額を4年度とほぼ同じとしたことや、子育て中の世帯に対し物価高騰による生活費の負担軽減のために、学校給食費の本人負担分を軽減する施策も前進と考える。  
 マイナンバーカードの発行、税の滞納整理の進め方、公園の指定管理など改めるべき点もありますが、市民の暮らしを守る立場で事業をさらに進めてほしいと考えて一般会計予算に賛成。

## たんぽぽ 小手先ではない真の改革を！一般会計・国保特会には反対

▼園舎解体費(旧沓掛保育園 1.1億円、旧どんぐり学園 5,200万円)はあまりに高すぎ。▼市の玄関口である前後駅前北側デッキ整備に4,500万円。整備後のまちの魅力創出につながる糸口が示せてない。新しい公共のさらなる展開を官民連携で進め、大胆かつ一帯的整備と、新たな発想を生み出す組織づくりを。▼指定管理者制度は生かすも殺すも使いこなす行政側の技量次第。2巡目に入る文化会館指定管理料は8,700万円。市の指針の明確化とモニタリング内容等の精査、透明性の確保を再度求める。▼全体を通して言えることは「小手先の事業ではまちを変革できない」ということ。▼国保特会は、国保税値上げを反映した予算であり反対。

## 未来クラブ 子ども・子育て支援に手厚い令和5年度当初予算案に賛成

市長選・市議選を踏まえ、大規模な新規事業は含めず、義務的経費や継続事業中心の骨格予算となっているが、予算規模は過去最大であった。  
 令和5年度は、長く続いた新型コロナウイルス感染症からの本格的な回復が見込まれることから、個人市民税、法人市民税は増加するであろうと見込んだほか、イベント費用にもしっかりと予算が割り振られており安堵した。  
 特徴的だと感じたのは、子ども・子育て支援が手厚

くなったこと。児童発達支援センターのスタッフ増員、学校の養護教員補助員増員、学校巡回弁護士導入、出産・子育て応援交付金等多数あり、子育て世帯の市外流出抑制、市内転入の一助になるものと期待する。  
 ほかに地域包括支援センター機能強化、行政のDX推進等多くの臨時・拡大事業があり評価する。  
 よい意味でのインフレや景気回復が期待される中ではあるが、経済状況を見極め、多様な市民の実態を捉え、適宜適切な処置を講ずることを要望し賛成する。

## 真明 令和5年度豊明市一般会計予算について

当初予算規模は、一般会計、各特別会計、企業会計を合わせ381億890万円と過去最大規模であり、市民に寄り添った予算編成となっています。一般会計予算229億6,500万円は前年度より約2億3,000万円増額しており、市税は前年度比2.7%と大きく伸びております。しかし、義務的経費の中の生活困窮者、高齢者、児童、心身障がい者などに対して行う福祉支援にかかる扶助費の割合は高くなり、長寿命化の改修工事等への負担も増え、災害等への備えとして、基金などに積んでお

くという動きも見受けられます。本市は市街化区域が狭く、その区域における人口密度は県内でトップクラスであるため、30歳代、40歳代の子育て世代に適した土地が少ないのが課題です。本予算では名古屋岡崎線や市街地開発事業として寺池地区、間米南部地区の土地区画整理事業が始動しており、人口流出と流入人口の定住化に向けた取り組みに期待し、一般会計予算に賛成。

## 公明党 令和5年度一般会計・各特別会計・企業会計予算について賛成

私たち豊明市公明党は、毎年予算要望をさせていただいております。令和5年度は骨格予算ではありますが、過去最大規模の予算です。全世代にバランスよい予算になっており、特に子どもに関連した新規事業である小中学校の「スクールロイヤー」では、子どもの権利を第一に考えての助言やサポートを期待しております。学校給食費の支援の継続についても、引き続きお願いいたします。  
 保育事業では民間保育所などへのおむつの自園処理

と通訳ボランティア配置の補助金等が新規に計上されており、保育現場の状況を踏まえた予算計上だと評価いたします。  
 そのほかにも、地域包括支援センターの機能強化、市街地開発事業など、非常に中身の濃いバランスのよい予算となっております。  
 各特別会計及び企業会計の予算についても、市民を第一に考え市民に寄り添った予算となっていると判断し賛成といたします。

## ひまわり 令和5年度豊明市の当初予算に賛成


地域包括支援センター運営事業、第4次豊明市障がい者福祉計画等策定事業、児童発達支援センター運営事業は「誰一人取り残されることなく普通に暮らせるまちづくり」のさらなる充実を期待する。消防団員処遇改善事業は団員確保の一助となり、豊明市は団員の皆様と災害に強いまちの基礎づくり行ってほしい。豊明市の人口増を目指し、子どもが育つ生活環境は大切。様々な事業を展開していただきたい。  
 それぞれの特別会計、企業会計では、持続可能で安定した事業・会計を望む。墓園会計については急速に進む墓じまいなど、指定管理=民間の感覚も取り入れ、取り組んでいただきたいと考え、賛成。

## 孤高 令和5年度当初予算に賛成

令和5年度の当初予算は骨格的な予算とはいえ、市民生活を深慮した内容に心を砕いていることが伺えます。豊明市の近未来の発展を予測させる方向も勘案した上での予算編成は堅実なものを受け止めています。市税全体の歳入を見ますと、微増ではありますが堅実な方向へと向かっていることが理解できます。  
 国民健康保険特別会計や介護保険特別会計の予算編成は時代に即した内容であり、後期高齢者医療特別会計に関しまして、人生100年の時代に入り、今後は医療費増加の方向を選択せざるを得ないと考えています。  
 その他の予算に関し、市民生活に欠かすことができない事業を円滑に進める上での予算編成であり賛成。



# 一般質問



行政のいろいろな問題や施策に対する考え方について12名の議員が質問に立ちました。  
その内容(要約)は次のとおりです(文責は各議員にあります)。  
詳しくは各議員の欄にあるQRコードから動画をご覧ください。

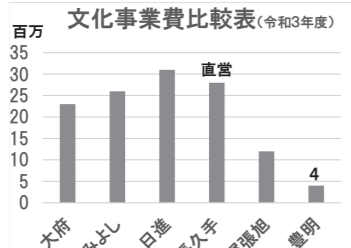
## ごとう 学 議員

### 近隣市より少ない文教予算を見直せ




**質問の趣旨**

文化会館の音楽・演劇等の催物や図書館の図書購入予算は、近隣市より少なく施策が貧弱である。



**答弁**

新しい指定管理者から全国10カ所の一括発注で安くなると提案があったが、今の段階では詳細は決まっていない。図書購入費については、増額した1,700万円を維持する方向で考えていく。多くの方が図書館で読みたい本を読める状況をつくっていききたい。

**コメント**

豊明市の文教予算が貧弱なのは、リーマンショックで予算をバッサリ切り、その後財政が好転しても放置されているからである。このことも街の魅力を失わせた一因であり、地価上昇率が県下平均より低いという数字にも表れている。総合計画のまちづくり指標では豊明市に誇りを持つ人も半数に満たない状況である。

## 林 ゆきひろ 議員

### 暮らしやすいまちづくりを目指して都市計画マスタープランの進め方について




**質問の趣旨**

第3次都市計画マスタープランは中間年を過ぎた。宅地開発や工業団地の開発が進み、まちの様子が大きく変わるタイミングと感じている。既存の市街地でも空き家が増える問題や生産緑地が減る問題がある。今後のまちづくりに、どのように取り組んでいくのか、今後の方向性について質問した。

**答弁**

空き家の利活用は、市民ニーズや社会情勢の変化を見極めながら研究する。生産緑地の継続は地権者の意向が最優先。公園や市民緑地など行政側も必要な緑地の確保に動いている。都市計画マスタープランは良好に進捗しており、中間年で改定する必要はない。最終年次に改定するので、こういった見極めを活かしていく。

**コメント**

宅地や工業団地の開発はどんどん進み、市内の森林や農地は減っています。既存の市街地でも、空き家が増えて、生産緑地が減っていきます。これからの時代は、空き家を有効活用し、開発よりも森林や農地を活かすことが大事だと考えます。暮らしやすいまちづくりを目指していただきたいです。

## いとう ひろし 議員

### 公共の駐車場について




**質問の趣旨**

市役所庁舎の駐車場がよく混雑している状況です。障がいを持った方や妊婦さんなど適切な配慮が必要な方も多くお見えになります。車椅子を使用する方など建物の近くに駐車する必要がある方のために「思いやり駐車制度」の導入の検討をお願いします。また、前後駅に専用のスペースを設置できないでしょうか。

**答弁**



庁舎駐車場は153台分のうち、障がい者専用駐車場が合計6台あります。ラインの引き直しの際に効率的な利用が出来るよう見直しを検討します。前後駅北側ロータリーは指定車両・車椅子等の利用者については、乗降のための停車は可能です。ただし、専用の駐車スペースの確保はできていない状態です。

**コメント**

昨年より、市内3駅の駐輪場が全て有料化され、出入口付近には思いやりゾーンが設置されました。高齢者・妊婦・ケガの方が優先的にとめられる駐車場制度です。庁舎の障がい者駐車場と趣旨は同様ですので、他の公共施設・公園・前後駅北ロータリーでもこの「思いやり駐車場制度」の導入を要望します。

## ふじえ 真理子 議員

### “新しい公共”の更なる展開をどのように描いているか

**質問の趣旨**

大切な人の笑顔を守る、市民が誇れる魅力あるまちづくりには民間(市民・NPO・大学・事業者等)と連携し、公共サービスを担う地域資源(人・情報・知恵・技術等)を発掘・育成しながら地域ぐるみで新たに創りあげていく時代。本市の地域経済の発展と成熟したまちに向けてさらなる展開について質問した。

**答弁**



多様な主体で取り組む事例に地域包括ケア豊明モデル、昨年開設のカラットが新たな役割を担いつつある。課題は取り残されている方々を把握・相談しながらつなげていくこと。歳入では企業版ふるさと納税等に力を置き、施設特性に応じた策を引き続き検討したい。PFI法に基づかない民間提案を受ける制度も検討中。

**コメント**

実績ある「豊明モデル」の手法を発展させ、文化芸術やスポーツ、気候変動やごみ減量、まちづくり等の分野にも広げて挑戦を。歳出削減+歳入確保+市民サービス向上につながる官民連携推進に、対話重視のワンストップ窓口の創設を提案。指定管理者制度は市の指針の明確化とチェック体制強化を求めた。

## 服部 龍一 議員

### 三崎水辺公園の改修工事について

**質問の趣旨**

市内でも大変多くの方が利用されている三崎水辺公園は、設置されて来年で50年を迎え改修の必要な箇所も多く見られ、令和5年度に実施設計を行い、大規模な改修工事を行う予定と聞いている。遊歩道、駐車場、トイレ、浮き橋、遊具の改修等具体的にどのような改修計画か質問した。

**答弁**

1. 遊歩道については、全面を改修する。2. 駐車場スペースを拡充し、歩道を分離する。3. トイレは和式から洋式にし、南側トイレについては建て替えとする。4. 現在の浮き橋は撤去し、新たに栈橋を設置する。5. 遊具は、安全で安心して遊べるように、改修する。健康遊具は、マットを設置する。

**コメント**

新たに駐輪スペースを確保し、道路からベビーカー等の出入口を設け、園路を通りアプローチできるようにする。リニューアルプロジェクトとして、令和4年度に引き続き、令和5年度もクラウドファンディングを実施予定。安全第一に、利用しやすい公園になるように改修してほしい。



## 近藤 善人 議員 教育環境について(過去の質問より)



### 質問の趣旨

議員になってから、教育環境や不登校を中心に質問してきた。不登校児童生徒が全国で24万人。豊明市の現状は。また、校内フリースクールの設置や、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの常駐、教員の働き方改革につながる「チーム担任制」の導入に向けた検討状況について伺う。

### 答弁

不登校児童生徒数は令和元年度84人から令和5年1月現在で135人と急増している。特に小学生で増加しており、コロナ禍の影響が考えられる。子どもたちの居場所となる校内フリースクールの設置や人材の確保が難しいスクールカウンセラー等の常駐、チーム担任制など先行自治体の状況を注視して研究していく。

### コメント

私が議員になった年の不登校児童生徒は80名程でしたが10年後、135名と1.6倍程になっています。不登校は、進学、就職にも影響します。「誰一人取り残さない」という言葉が何度も出てきた市長の施政方針は、強い気持ちの表れだと思います。子どもたち誰もが楽しく過ごせる教育環境になることを期待します。

## 月岡 修一 議員 小浮市長の今期の実績を検証する



### 質問の趣旨

重層的支援体制整備事業に着手されたところではありますが、この事業は子どもや高齢者や障がい者、さらには生活困窮家庭などへの包摂的な地域社会を築くことを検討されているのか、お答えください。その他4点にわたり質問をいたしました。

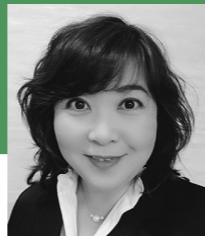
### 答弁

重層的支援体制整備事業は、属性を問わない相談支援、参加支援、地域づくりに向けた支援を一体的に実施する取り組みです。多様な関係機関との連携や専門家の助言を受けながら進めているところです。

### コメント

小浮市長は今期4年間、市長として最善の能力を発揮し、市職員とともに阿吽の呼吸で事業をやり遂げました。その内容を正しく評価し、今後の豊明市の歴史に残すことが必要であると考えて質問をさせていただきました。

## 堀内 ちほ 議員 新型コロナウイルスワクチン接種後の健康被害(副反応)について



### 質問の趣旨

◇現在、コロナワクチン接種後の健康被害(副反応)の症状に苦しんでいる方の現状把握は。  
◇「予防接種健康被害救済制度」の市の対応は。  
◇ワクチンを接種する際のリスクについての詳細や「救済制度」の内容はどのように周知しているか。

### 答弁

◇副反応の相談約100件のうち、10件に「救済制度」を案内し、現在5件の申請を受理している。  
◇副反応の相談は、電話や窓口で保健師が症状などの聞き取りを行い、「救済制度」の内容を説明している。  
◇接種リスク等は、接種券送付時や広報、HP等で周知し、「救済制度」はより分かりやすい説明に努める。

### コメント

議員1期目、最後の一般質問では、コロナワクチン接種後の健康被害に苦しむ知人の現状を話し、質問しました。「救済制度」をご存知ない方もいらっしゃいます。まずは窓口でご相談ください。ほかに、三崎水辺公園が、より市民に愛される快適な公園となるように、大規模改修工事についても質問をしました。

## 一色 美智子 議員 投票しやすい環境整備について



### 質問の趣旨

・住民票を残して進学や就職等で別の地域に滞在している方が滞在先から投票できるように、マイナンバーカードを使った、マイナポータルのぴったりサービスによる投票用紙のオンライン請求の導入について伺う。  
・障がい者の方がスムーズに投票ができるように選挙支援カードの導入について伺う。

### 答弁

・マイナンバーカードを使ったぴったりサービスでの不在者投票の申請について、導入に向けて検討を始めています。  
・選挙支援カードについて、投票所内での付添いや案内が必要か、投票用紙への記入ができるかなど示すことができます。有効なツールと考え、実施に向けて検討をしていきます。

### コメント

一人でも多くの方が不在者投票できるように、また、障がいのある方でもスムーズに投票ができるように、いち早く取り組んでいただきますように要望をいたしました。そのほかに、本市の学校施設等へのウォータークーラーの設置について、市のグリーンライフ・ポイント制度について質問をしました。

## 郷右近 修 議員 よりよい学校教育について



### 質問の趣旨

耐震改修、空調、トイレと安全で快適に過ごし、学ぶための学校の改修が行われてきた。今後行われる各小中学校の大規模改修で感染症にも対応した学校にするべきではないか、また教育の無償化を進めるべきではないかと考え質問した。

### 答弁

換気設備については、学校環境衛生基準を遵守するが、あくまでも小中学校の大規模改修は長期間適切に維持管理することを重点に実施したい。給食費については教育費の負担軽減のために市費を充ててきた。無償化にこしたことはないが、物価高騰の長期化を見据えて、継続できる額で家計に寄り添う政策と判断した。

### コメント

感染症予防に加えエアコンの寿命が延びればコスト面で有利な可能性も。ぜひ、熱交換型換気扇を設置してほしい。給食費の無償化は憲法で保障された義務教育の無償を実現してゆく政策で、本来は国が責任を負うべきもの。市費でのさらなる軽減策と共に国に対しても要求して欲しい。

## 宮本 英彦 議員 市職員の地域手当 支給率引き上げの方向で検討・・・



### 質問の趣旨

平成30年12月定例会で豊明市職員の地域手当を人事院勧告どおり10%を15%へ順次引き上げることを要請した。当時の回答は「財政状況を踏まえて」との理由で現状どおりであった。財政状況が理由なら15%への引き上げは今後も極めて困難になる。改めて、人事院勧告に従い国基準への引き上げを要請する。

### 答弁

地域手当は過去の質問において、本市の財政状況を踏まえて10%という回答をしていた。改めて国基準への引上げ要請であるが、現在国においても令和6年に地域手当を見直すこととされている。これに加えて、経済・雇用情勢等の変化を見つつ、本市においても支給率を上げる方向で検討したいと考えている。

### コメント

最後の一般質問であることからテーマは、地域手当、豊明マラソン、人口減少、とりわけ子育て世代の人口流出問題の3点に絞りました。特に子育て世代の人口流出が続いていることは深刻な事態と認識していることから、人口流出の要因とその対策を提案しました。

豆知識②専決処分とは…議事が議決すべき事項を、議事が成立しないなど緊急の場合に、行政運営の遅れや滞りを防ぐため、市長が議事に代わり意思決定をすること。

近藤 郁子 議員  
人口増を目指すために  
～子どもの環境などPRが大切～



質問の趣旨

豊明市内では、人口増を目指して土地区画整理事業が行われている。移り住むための条件として、いつの時代も子どもたちの生活環境が重視されていることから、豊明市で既に実施している事案も含めて、明確にしてPRしていくこと(ブランディング)を求めて伺う。

答弁

潜在的な市の魅力を発掘してPRしたい。小学校での少人数学級の実施などを理解し、保護者の方に豊明市を選んでもらえるのが理想。公立高校の受験では尾張地区と三河地区のいずれも選択できる特殊な立地である等、子どもの生活環境でもPRできると考える。明確にすることでブランディングしていきたいと考える。

コメント

豊明市が「住んでみたい・住み続けたい」まちを目指すためにまちの魅力を明確にすることが重要。学校給食がおいしいことを知らない市民も多いが、子育て世代には大切なこと。当たり前になっていることを見直し、積極的にまちの魅力としてPRしていただきたい。

Topics 豊明市・日進市・東郷町議会議員合同研修会 令和5年1/31

1月31日に市文化会館で令和4年度の豊明市・日進市・東郷町議会議員合同研修会が3年ぶりに行われました。この研修会は識者・学者等を招いて、議会や議員の活動に生かそうというものです。今回は東海財務局の蟹江経済調査課長を迎えて東海地方や愛知県の経済情勢について講演を受けました。

東海地方は輸送機械以外にも半導体関連の製造業が盛んです。他の地方より輸出額が大きい反面、外国からの観光客(インバウンド)の経済効果はあまり大きくないことなどについて解説していただきました。

消費の動向については、物価上昇と新型コロナウイルスの影響で抑制されていた消費マインドとのせめぎ合いの状態ですが、旅行などが伸びるのではないかと

見ておられました。

廃棄されていた農産物を和紙に活用し、SDGsの付加価値と共に価格を上げる会社や、ビールの搾りかすをジーンズに活用する会社など、物価上昇に対する企業の対策例を紹介されました。

参加議員からの「老朽化した公共施設の改修を材料高騰が起きている今するべきか」という質問に「物価高の要因である需給バランス、為替、ウクライナ侵攻の影響が収まるかどうかと、どの影響を強く受ける物品なのかを判断した上で、公共サービスとしての緊急性から判断することになるのでは」と見解を示していただきました。今回の講演を自治体の財政や事業を審査することに生かしていきたいと思えます。

議会の傍聴のご案内

令和5年3月定例会議会から新型コロナウイルス感染拡大防止のため行っていた傍聴の自粛を解除しました。ぜひ足をお運びください。

■ 傍聴の受付

本会議または委員会開催時間の20分前から、市役所4階の議会事務局で受付を開始します。受付開始の時点で傍聴の定員を超えた場合は、原則として抽選により傍聴者を決定します。抽選にもれた方は、別室のモニターにて傍聴することができます。

■ インターネット録画配信

YouTubeで本会議・委員会の録画映像を配信しています。「豊明市議会」で検索するか、右側のQRコードを読み取って、ぜひご覧ください。映像は、本会議の開催日の翌日以降(土日・祝日を除く)に公開されます。



市議会 YouTube

豊明市内在住・在学・在勤の方から、  
表紙を飾る写真・絵画・イラストを募集します。

宛先：〒470-1195 豊明市新田町持松1番地1  
豊明市議会 議会だより編集委員会  
メール：gikai@city.toyoake.lg.jp

ご応募  
お待ちしております!

豊明市にゆかりのあるものや、季節感のある作品をお待ちしています!

氏名・住所・電話番号・作品のタイトル、写真の場合は撮影場所・日時を明記の上、お送りください。作品は直接お持ちいただくか、郵送またはメールでお送りください。メールの容量は5MBまでです。現物の場合、返却のための発送はいたしませんので、掲載日から2カ月以内に引き取りにお越しください。以降は処分させていただきます。

ご自身が撮影、制作された、他の場で受賞していない作品に限ります。顔がはっきり分かる人物が写っている場合は本人(未成年者の場合は親権者)の許可を得てお送りください。

なお、表紙作品には題字やとじ穴等がかぶること、トリミング等を行う場合もあることをご了承の上、ご応募いただきますようお願い申し上げます。

表紙は議会だより編集委員会を選定し、採用された方にはご連絡いたします。8月1日発行分の締切は6月14日(水)です。

※詳しくは豊明市議会のホームページをご覧ください。

このような行為は法律によって禁止されています。

政治家や候補者に地元のスポーツ大会への差し入れを求めたり、政治家や候補者が開店祝の花輪や祝金などを選挙区の人に贈ったりすることはルール違反です。

贈らない



親睦旅行への  
差し入れ

各種大会への  
差し入れ



ゴルフコンペ  
などの賞品

求めない

集会の飲食代



祭りの寄附や  
お酒

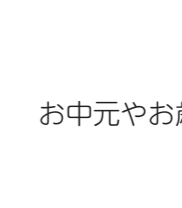
開店祝などの  
花輪や祝金



受けとらない



ちょっとした、  
おみやげ



お中元やお歳暮



結婚・出産・入学・  
卒業・就職の祝金



## 6月定例会議会の予定

日	月	火	水	木	金	土
6/4	5 本会議 (議案上程、提案説明)	6 本会議 (一般質問)	7	8 本会議 (一般質問)	9 本会議 (一般質問)	10
11	12	13 本会議 (一般質問)	14	15 本会議 (議案質疑、委員会付託)	16 総務委員会	17
18	19 健康福祉委員会	20 建設文教委員会	21	22	23	24
25	26	27 本会議 (委員長報告、討論、採決) 全員協議会	28	29	30	7/1

※開会議会は、5月15日(月)の開催を予定しています。

※上記は予定のため、日程等が変更される場合があります。詳しくは議会事務局へお問い合わせください。

## 表紙写真・絵画へご応募いただき ありがとうございます



市議会だよりでは、皆さんの応募された作品の中から、議会だより編集委員会で選考し、表紙に掲載しています。

紙面の都合上、すべての作品を表紙に掲載できませんでしたが、どれも素晴らしい作品でした。

感謝の気持ちをこめて、今までに応募された皆さんの作品の一部を紹介いたします。

引き続き、写真・絵画・イラストの募集をします。表紙作品に題字や目次、とじ穴等がかぶることとなります。ご了承の上、ご応募いただきますようお願い申し上げます。



### 編集 後記

昨年より(公財)自転車駐車場整備センターに管理を委託している、市内3駅の有料駐輪場。多くの方が「有料になってきれいで、屋根がついて、明るくなって放置自転車も盗難も減った」と実感されていました。引き続き安全面など、伺ったご意見を参考に、よりよい運営管理を私たち議員も見守り、注視していきたいと思えます。最後に、特集ページのアンケートにご協力をいただきました方々に感謝いたします。(いとう)

発行：豊明市議会  
編集：議会だより編集委員会

電話：0562-92-1121

メール：gikai@city.toyoake.lg.jp

詳しい情報は豊明市議会  
ホームページをご覧ください。

豊明市議会 検索



市議会HP

次回の議会だよりは6月1日発行